

PRESS RELEASE (2025/10/30)

九州大学韓国研究センター×九州韓国研究者フォーラム共催  
韓国国会立法調査処長 李官厚氏特別講演

九州大学韓国研究センターでは、九州韓国研究者フォーラムとの共催で、2025年11月21日(金)に特別講演「韓国の民主主義の危機と展望：戒厳と弾劾以降の政党政治」を開催いたします。本講演会には、韓国国会立法調査処長である李官厚(イ・グァヌ)氏を講師としてお招きし、近年の韓国政治をめぐる情勢についてご講演いただきます。

とりわけ、2024年12月の非常戒厳令の宣布に始まり、翌年3月の大統領罷免決定、さらには同年6月に新大統領が選出されるに至るまでの一連の政治的展開は、日本国内においても極めて高い関心を集めております。このような激動の時期において、韓国国会立法調査処は重要な政策的・制度的役割を果たしており、その責任者である処長ご本人から直接お話を伺える貴重な機会となっております。ぜひご参加ください。

【詳細情報】

講師：李 官厚氏(イ・グァヌ氏 韓国国会立法調査処長)

題目：韓国の民主主義の危機と展望  
：戒厳と弾劾以降の政党政治

日時：2025年11月21日(金) 19:00-20:30(開場：18:30)  
場所：JR博多シティ会議室10階会議室C+D

定員：80名(先着順)  
<https://forms.gle/bhWURRp26aZ389EA>

発言言語：韓国語(逐次通訳あり)

後援：駐福岡大韓民国総領事館



講師プロフィール：

イギリスユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン(UCL)にて政治学博士を取得。韓国国務総理秘書室疎通メッセージ秘書官、建国大学校常虚教養大学教授を経て、現在、韓国国会立法調査処長を務める。